

2019年5月1日、ついに新元号「令和」が開始されました。前回の「平成」改元の時とは大きく異なり、すべてのパソコンで新元号が正しく表示できないと業務にも支障が生じてしまいます。そのために必要な処理が **Windows UPDATE** です。

当資料では、Windows種類別の『Windows UPDATE処理方法』が整理されています、マイクロソフト社の解説ページをご案内いたします。

■Windows 10 の場合

👉 https://www.microsoft.com/ja-jp/safety/protect/musteps_win10.aspx

■Windows 8.1 の場合

👉 https://www.microsoft.com/ja-jp/safety/protect/musteps_win81.aspx

■Windows 7 の場合

👉 https://www.microsoft.com/ja-jp/safety/protect/musteps_win7.aspx

また、マイクロソフト社の以下のページにも細かい解説が記載されておりますので、併せてご案内いたします。

👉 <https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4497197/how-to-prepare-windows-and-office-for-the-may-2019-japan-era-change>

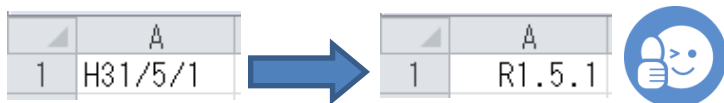
※上記のリンク先・説明文中にあります以下の部分は、一時的に確認するうえで和暦にしてもかまいませんが、確認後は、必ず元の設定「西暦（日本語）」に戻しておいてください。弊社「介護福祉事業支援システム」及び「販売管理システム」が異常終了してしまいます。（西暦に戻しても、それぞれのソフトでは和暦表示可能）

カレンダー設定を日本の新元号に変更する方法

Windows の最新の更新プログラムをインストールすると、日本の新元号のカレンダーが表示されるように日付と時刻の設定を設定できます。

確認後は、必ず
元に戻すこと！

【注意事項】 ・新元号「令和」が表示できることは、エクセルにて簡単に確認することができます。



↳ あるセルに「**H31/5/1**」として入力して確定すると、「**R1.5.1**」に変換されることをご確認ください。

・Windows XP、或いは Office2007以前の場合は、**令和対応は不可能**です。パソコンのお買い換え、若しくはWindows及びOfficeのアップグレードをお願いいたします。

・弊社「介護福祉事業支援システム」、「販売管理システム」のバージョンアップ（5月20日前後にCD到着予定）を実施される前までに当資料によるご対応をお願いいたします。